

本 気

9 月

平成 29 年 9 月 12 日

三島市立東小学校

校 長 原 芳 之

ほん

き

学校教育目標「徳・知・体」「思いやる言葉・行動をしよう・よく考え、伝えよう・体をきたえよう」

☆すすんで〇〇する人に！（有徳の人を目指して！）☆ ～能動的でポジティブな生き方を～

7月の夏休み前集会で「すすんで〇〇しよう」と投げかけました。すすんで「家の手伝いをする」「宿題をやる」「運動する」「片付けをする」等、自らすすんで考えて行動することは、「自立した大人」への第一歩です。



静岡県では「有徳の人」を育てることを重点としています。有徳の人とは①自分のことが自分でできる人。（自立）②人と関われる人。（協働）③人のために何かできる人。（社会性）の3つができる人が「有徳の人」と位置づけられています。

子どもたちの今後の人生に大きく関わってくるこの「有徳の人」について少し考えてみましょう。

低学年で身につけたいことは「トイレや歯磨きの習慣」「朝自分で起きる」「文字を丁寧に書く」など生活習慣に関わるが多々あります。中学年では「授業の準備ができる」「食事の好き嫌いを減らす」「友達と仲良く遊ぶ」など、物を大切にしたり友達と仲良くしたりする経験を積んでいきます。高学年では学校全体に目を向け「協力して委員会活動を行う。運動会や自然教室、修学旅行等の行事を成功させる。」「自分の学習課題を見つけ、すすんで取り組む」「下級生のお世話をしたり、交通安全の声かけをしたりする。」など、社会性が育つ経験を積んでいきます。

さて、大人になった自分を考えてみても、この3つは到底できません。正しい生活リズム。好き嫌いなし。思いやりのある言葉かけ・言葉遣い。すすんで自治会の活動や地域の行事に参加する。「有徳の人」とは、生涯にわたっての行動目標であり、目指す大人の姿なのかもしれません。

学校や社会がどんな子どもたちを育てたいかという、「ひきこもらない」「いじめがない」「健康で豊かな生活を送る」等考えられます。そのためにはやはり、上記の「小さいうちに生活習慣をしっかり作る」「友達や周りの人と関われる（失敗は付きもの、喧嘩も付きもの、いじめも付きもの、その経験を乗り越えられる逞しさ、折り合いの付け方を身につける）」「自分からすすんで〇〇できる人になる」ことが必須と考えます。失敗は付きものです。受け身にならず、いかに能動的に積極的に行動できるかが「生きる力の育成」になります。自ら動いたときの成功体験は、自己肯定感・自己有意感が高まり生きる力がみなぎります。人生は一度きり、ポジティブに前向きに進みたいものです。携帯電話やゲーム漬け、冷たい言葉が飛び交う場所からおさらばして、社会に一步踏み出してみましょう。「スクールガード」「本気ママ」「おやじの会」「交通安全の声かけの方々」「東サポ」「シャギリの指導者」「スポーツ小年団指導者」は有徳の人ですね。いつもありがとうございます。

☆平成29年度 全国学力・学習状況調査考察

本年度も全国の小学6年生と中学3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が実施されました。調査は、4月18日に実施され、本校6年生も調査を受け、間もなく児童一人一人に文部科学省から送付された個人票を配付いたします。6年生の保護者のみなさんは、設問ごとの結果がわかりますので、個人票に記載されている全国の結果と照らし合わせ、お子様の優れている点や努力したい点を見いだしてほしいと思います。

今回の調査で測定できるのは、学力の特定の一部ですので、教科に関する調査結果だけでなく、学習・生活習慣等と学力との関係の分析も進め、本校の教育活動に活かし、子どもたちの学習意欲の向上につなげていきたいと考えています。

1 国語の学力調査より……

	静岡県平均との比較	全国平均との比較
国語A（主として知識）	やや上回っている	ほぼ同等
国語B（主として活用）	やや上回っている	上回っている

課題・確実な漢字力を育成したいです。

成果・文章を書くことの力が着実についてきています。

2 算数の学力調査より……

	静岡県平均との比較	全国平均との比較
算数A（主として知識）	やや下回っている	やや下回っている
算数B（主として活用）	ほぼ同等	ほぼ同等

課題・計算力の向上と図形の面積を正確に求めたいです。

成果・平均の意味や求め方を理解している。

3 質問紙より……

課題・物事を最後までやり遂げてうれしかった経験が少ない。（粘り強さ）

- ・テレビ・ゲーム・スマホをやっている時間が長い。（約束は決めているが）
- ・今回のテストを解く時間が足りなかった。

良い点・読書の時間・図書館を利用する回数が多い。

- ・授業で学んだことを、他の授業や生活に生かしている子が多い。
- ・いじめはいけないと思っている子が多い。（正義感が高い）
- ・家の人と学校での出来事や、将来のことについて話す子が多い。



4 今後に向けて

国語においても算数においても、基本的な解答ミスが多く、問題慣れしていないことがよくわかりました。今後、授業や家庭学習において、漢字書き取りや計算練習という地味ではあるが繰り返しの学習を、さらに積んでいく必要を感じました。今後は、7月に導入した、東小コンピュータ学習支援システム「e-ライブラリー」を活用し学習を進めていきたいと思ひます。

各ご家庭におかれましても、子どもたちにお分けしましたIDカードの暗証番号を使うと、小学校6年間の学習ドリル（国・算・社・理）に無料で入ることができます。積極的に取り組んでみていただきたいと思ひます。また6年生には、卒業までに6年間での学習の積み残しがないように、今後の授業で復習教材に取り組んでいきます。ご協力よろしくお願ひします。

☆三島市立 東小学校 いじめ防止等の基本方針

東小学校ではいじめ防止等の基本方針を立て、年間計画をもとにいじめ問題への対応をしてきました。この秋は次年度に向けての見直しの時期となります。東小学校のブログ上に掲載してあります「学校いじめ基本方針」をご覧ください。

内容についてご意見があればご連絡ください。

